

～臨床試験中の Risk-based Approach (リスク抽出と程度に応じた対応) を 計画しよう～

臨床研究法による特定臨床研究、医師主導治験などの臨床試験を企画するうえで、その成功確率を効率的に高めようとするとき、計画内で相対的リスクの高い部分に集中的に対策を施し、リスクの相対的に低い部分にはあまり力を掛けない緩急のバランスを取り、限られたマンパワーやリソースを効率的に配分して研究品質対策を行うことがますます重要視されてきています。今回は、よくある生活習慣病である高血圧の薬物療法の効果を比較した試験を取り上げ、リスクの評価とその対応に基づく臨床研究計画を体験頂き、より効率的に安全に実施できる臨床研究のコツを、ワークショップ形式で学びましょう！

【日時】

2025年6月29日(日)

10:00～16:00

【開催方法】

WEB開催(ZOOM)

講義・グループワークと全体討論

【募集人数】

60名

(事前参加申込制)

【参加費】

会員 1,000円

非会員 3,000円

一般 6,000円

※非会員:大学関係・医療従事者

【参加募集締切】

6月16日(月)

《お申込み方法》

日本臨床薬理学会ホームページ(<https://www.jscpt.jp/seminar>)をご確認ください、右記QRコードよりお申込みください。

※日本臨床薬理学会臨床薬理専門医・認定薬剤師・認定CRC研修単位10点が付与されます。

《お問い合わせ》

日本臨床薬理学会事務局

E-mail clinphar@jscpt.jp

《参加申込フォーム》

